



新型コロナ？ 感染者も減っているしもう大丈夫？？？

「東京都の感染者数は、最近増加傾向って聞くけど、一時期は4万人を超えていた感染者が数千人になっているし、予防接種も受けたし、コロナなんてもう心配ないよね」…と、思っているあなた。今発表されている東京都の感染者数はごく一部の数字だということを知っていますか？

9月26日から新型コロナウイルス感染症の発生の届け出対象は、高齢者や重症化リスクのある人に限定されました。それ以外の方は病院からの届け出はなく、本人も申告の義務はないため、毎日発表される数字には入っていないのです。実際の感染者数は発表数の何倍もいると思われ、最近でも近隣のかなり多くの学校で学級閉鎖などが行われている現状があります。

新型コロナウイルスは感染力が非常に強く、学校でクラスターが発生するとその学校だけの問題ではなく、沢山のご家庭や地域にも大きな影響が出てしまいます。体力のある中学生は感染しても普通の風邪程度の症状ですむかもしれませんが、ご高齢の方、重症化リスクのある方、妊娠されている方などがいるご家庭に、ウイルスが持ち込まれるととても心配な状況になります。学校の学級閉鎖などの対応は学校の生徒のことだけを考慮で行われているのではなく、地域に感染症を広げないという社会的な意味もあるのです。

学校のクラスター対策で一番重要なのは「**学校の中にウイルスを入れない**」ということです。そのため感染した人、感染の疑われる人は登校しないで休んでもらうということをお願いしています。ところが、「もう大丈夫」という雰囲気があるためか、「昨日から具合が悪かったけど、とりあえず学校に行くと家の人に言われた」と言って登校したり、具合が悪くて保健室に来た子に話を聞くと「家の人も熱を出して寝ている」ということがわかったりすることがあります。中には体調が悪くて、登校したものの、教室にも入れず即早退になった人もいました。

定期試験の前や試験の日などは、本人やご家族の体調不良を隠して登校する人が増える心配があります。

今一度以下の点について、お家の方とも確認をお願いします。



***熱がなくても体調が悪い場合は学校を休んでください。「治ったら遅刻して登校する」という連絡も入りますが、朝体調が悪い時は、治っても念のため自宅で静養してください。**

***熱が出たら、下がっても翌日は大事をとって登校しないでください。**

***体調不良で欠席する場合は、発熱の有無等できるだけ症状を詳しく伝えてください。**

***お家の方に発熱等のコロナが疑われる症状がある時は登校を控えてください。**

***コロナの検査や病院受診をした場合は、すみやかに学校にその旨をお知らせください。**

***原則として体調不良の場合は保健室では休めません。学校で体調が悪くなった場合は早退して家でゆっくり休んでいただきます。保護者の方には早退の連絡がつくように緊急連絡先を今一度確認しておいてください。時々「鍵がないから帰れない」という人もいます。鍵の管理についてもお家の方と相談しておいてください。**

(体調不良での欠席や早退は出席停止として扱われます)

